

2021年  
8月2日

学校統合  
特別号



まちだの新たな  
学校づくり  
Machida New School Project 2040

# まちだの教育

主な  
内容

- 2面 少子化と学校の老朽化  
推進計画ってなんだろう？
- 3面 新たな学校づくりで  
学校はどう変わる？
- 4面 新たな通学区域 2040  
新たな学校づくりのプロセス

発行:町田市教育委員会 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

## ともに学び、ともに育つ 学び舎づくり

子どもたちが  
学び合う学校

大人が子どもの  
育ちを支える学校

「学校統合=新たな学校づくり？」  
まちだの新たな学校づくりが  
目指すものとは。



学校と地域が  
協働する学校

大人も学び、  
育つ学校

生活をより  
豊かにする  
学校

### 1 学校に通学して学ぶ意味って何？

ICTを活用した教育活動が進む学校教育。

この動きが加速する将来において、学校に通学する意味、学校で学ぶ意味とは。

#### 教育の目的=人格の完成 を目指して

学校に通学して学ぶ意味とは何だ  
と思いますか？昔から「読み書きそろ  
ばん」と言いますが、学校には、読み  
書きや計算、各教科の学習を通じて  
知識や技能を習得するという大切な  
役割があります。その一方で、子ども  
たちの習熟度に応じて学習内容を示

すソフトウェアが活用されつつあり、  
知識や技能の習得では、ICTを活用  
した教育活動が優位になっていくこと  
が想定されます。

しかし、教育の目的が「人格の完  
成」であると考えたときに、学校には  
最も大切な役割があります。それは、  
多様な価値観を持つ多くの子どもたち  
が、学校生活を通じて集団で話し合い、  
励まし合いながら学ぶことで、思考力、

判断力、表現力を身に付け、社会性  
や人間関係を形成する力を育む「場」  
としての役割です。この集団で生活し、  
学び合うことそのものが学校に通学し  
て学ぶ意味だと考えています。

町田市は、少子化と学校の老朽化  
という問題に直面しており、学校統合  
を避けることはできません。この学校  
統合を、学校に通学して学ぶ意味を  
踏まえた「ともに学び、ともに育つ学

び舎」をつくる機会とするために「町  
田市新たな学校づくり推進計画」を  
つくりました。

まちだの新たな学校づくりを通じて、  
子どもたちだけではなく、大人もとも  
に学び、ともに育つ場づくりを進めて  
いきたいと思いますので、まちだの新  
たな学校づくりの取り組みにぜひご参  
加ください。